

ヒアリング項目	2021年 3月調査	2021年 9月調査
三重県内の景気動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルスの影響により、受注や売上高が減少した企業は8割強にのぼる。県内企業の売上高は、2020年5月の落ち込みが最も大きく、その後秋頃には概ね回復したものの、緊急事態宣言の再発令、GoToトラベルの全国一斉停止などにより12月以降再度売上は減少傾向にある。</li> <li>■当面は新型コロナウイルス感染者の増減により影響を受けるものと予想する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■明るい兆しが見える業界も一部にはあるものの、コロナ禍により一進一退の状況と考えている。ただ今後の見通しとして、第4波、変異型等のリスク認識は日に日に深まっていると考えられるため、より保守的なものと考えざるを得ない。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍により業種問わず、悪化傾向にある。特に飲食・宿泊・旅行関係が顕著であり、補助金や助成金活用にて辛うじて事業を継続しているが、回復には程遠い状況である。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルス感染症の影響により総じて厳しい水準にあるものの、持ち直してきている。また生産、雇用も持ち直しの動きがみられる。個人消費は前年の巣籠需要の一巡等により弱い動きとなっている。</li> <li>■当面は新型コロナウイルス感染症の感染者の増減により影響を受けるものと予想する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■対コロナワクチンの接種率上昇により経済活動の正常化への期待が高まるものの、まだまだ様子見の対応かつ円安・材料高により、いましばらくは厳しい環境が続くものと考えられる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルス感染症再拡大の影響により飲食店を中心に更に悪化傾向にある。またウッドショックや原油価格高騰による建設業、運送業もマイナス基調にある。</li> <li>■北西・伊賀方面ではリモートワーク普及による半導体需要拡大により、一部製造業で改善したようであるが、一過性と考えられる。</li> </ul>
管内の景気動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■主に公共工事を扱う建設関連業者は、公共工事減少の影響を危惧し設備投資や個人消費に後ろ向きである。</li> <li>■観光関連業者に関しても、受注状況は極めて厳しい。</li> <li>■昨今の建設資材高騰により木造建築業者の受注への影響が懸念される。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食・観光業者との取引が少ない分、まだまだ楽観的な見方があるが、コロナ禍の長期化による個人所得の低下、住宅着工の低下で建設業への影響を懸念している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■三重県内とほぼ同様である。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■8割強の事業者が新型コロナウイルス感染症の影響を受け業績が悪化している。</li> <li>■飲食業や旅行業はもちろん、ウッドショックの影響により、小規模木造建築業者も大きく影響を受けている。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍の長期化による個人所得の低下、円安・材料高による建設・住宅業界への影響が懸念される。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ウッドショックによる建設業等の業績悪化、製造業での受注数減少が窺え、景気回復にはまだまだ時間がかかる様子。</li> </ul>
融資姿勢	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■運転資金に関しては、伴走支援型特別保証、資本金劣後ローンなども活用しつつ、積極的に対応していく。</li> <li>■設備投資に関しても、計画の妥当性を検証の上、前向きに検討している。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍の地域金融機関として「親身に丁寧に迅速に」を第一に対応している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■顧客の状況に応じて幅広く対応していく方針である。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■運転資金に関しては、伴走支援型特別保証や資本金ローンなども活用し、積極的に支援していく。</li> <li>■設備資金に関しては、計画の妥当性を検証の上、前向きに検討していく。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大きく変化するものはないが、コロナ禍の長期化による影響が全業種でみられるようになっており注視している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルス感染症対策として、三重県信用保証協会の制度融資やプロパー融資等を準備し、場所によっては相談窓口を設ける等、積極的な姿勢である。</li> </ul>

ヒアリング項目	2021年 3月調査	2021年 9月調査
管内の設備資金の 需要動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■工場内設備の改修、太陽光、蓄電池設備導入、トラックの購入、空調設備の入替え、工場新築などコロナ禍ではあるが一定の需要がある。</li> <li>■新型コロナウイルスの影響により設備投資を先送りしている事業所もある。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大幅な変動は見られないが、コロナ禍長期化による廃業・撤退・縮小等の動きにより、不動産価格を底値と見た設備投資計画の打診が見られる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現状需要は少ない。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■工場新築、アパート新築、太陽光パネル設置など、コロナ禍ではあるが、一定の需要がある。</li> <li>■コロナ禍で設備投資を先送りにしている事業所もある。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■住宅開発需要はあるものの、材料高が懸念される。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大きな設備投資はないが、営業車両購入などの投資は見受けられる。</li> </ul>
管内の運転資金の 需要動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■無利子融資の新規受付が終了し、現状運転資金の申出は殆どない。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ対応融資の行きわたりによる鈍化傾向にある</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍対策資金としての需要がある。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■無利子融資が終了し、減少運転資金の申出は殆どない。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ対応融資により鈍化している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルス感染症拡大懸念に対して、全力で支援していく方針であり、事業所訪問を行っている。申込があれば積極的に対応する方針である。</li> </ul>
好調な業界・注目業界	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■巣ごもり消費関連（冷凍食品など）の製造業</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■業界というならば自動車産業と思われるが、個々の差が大きいように思われる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■支店管内では、土木・建設業は辛うじてコロナ禍により業績を左右されていないようである。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■特になし</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■特になし</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■改善傾向にあった業種は不動産業界である。</li> </ul>
不振・注意している業界	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食業、観光関連事業、主に公共工事を扱う建設業</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■浸食・管工業が不振と考えられるが、今後の住宅向け建設については注意している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食・宿泊・旅行代理店や一部製造業で不振が見受けられる。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食業、観光関連事業、小規模木造建築業</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■住宅関連業界</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■観光業や飲食業、建設業。しかしこのまま原油価格の高止まりが続けば、運送業をはじめとする他の業種にも影響を及ぼす可能性が懸念される。</li> </ul>

ヒアリング項目	2021年 3月調査	2021年 9月調査
創業等の資金需要	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■創業資金申込なし。申出があれば計画を聞き取りの上、前向きに検討する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍による弱まっているように感じられる。創業を見合わせている方が散見される。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現状問合せは少ないですが、あれば積極姿勢で対応する。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■創業資金の申込なし。申出があれば、計画をヒアリングの上、前向きに検討する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■居抜き物件での創業を数件支援したが、いずれも〇〇より金額をおさえた印象があった。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■事業承継に関連し、相談件数は増加している。また純たる創業案件の相談もあり、積極姿勢である。</li> </ul>
新規事業進出 (二次創業含)	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■本業から派生する事業として、新規事業に進出を予定する企業が数社ある。</li> <li>■事業再構築補助金を活用しつつ、需資には前向きに対応していく。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■補助金を当てにした案件が散見される。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■当店では案件はないが、あった場合は積極的に取り組む方針である。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新規事業進出について、2社から相談を受けている。需資には計画をヒアリングの上、前向きに対応している。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■上記創業等の資金需要と同様である。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■管内での案件相談はないが、あった場合には積極的に取り組む方針である。</li> </ul>
事業継承に関する情報	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■親族間での承継が多く、株式移転対策のニーズはある。</li> <li>■後継者不在の事業所に関しては、積極的にフォローしている。</li> <li>■M&amp;A買いニーズも数件ある。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■潜在的であったものが、少々表面化してきている傾向にある。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現経営者の高齢化が進み、三重県も注力している状況。我々も積極姿勢であるため、事業者へ情報発信している。三重県深奥保証協会の「事業承継特別保証制度」にて2件の取組実績あり。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域内の事業所は親族間での継承が多い。</li> <li>■M&amp;A買いニーズは2社ある。ほかセミナー等を通じて、M&amp;Aニーズの発掘に取り組んでいる。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■潜在的であったものが、少々表面化してきていると思われるが、まだまだ認識が弱いように感じられる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■預かっている相談案件では、後継者がほぼ決定している事業が多い。事業主によっては廃業を考えている先もあり、アドバイスや支援策を提供している。</li> </ul>
商工会への要望	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域経済の発展に向けて連携を強化していきたい。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■特になし。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナウイルス感染症収束の目途が立たず、各企業が新たな「働き方」を模索している状況にあり、我々はそのような事業者へ積極的に支援していく方針である。会員様よりご相談等ありましたらお声掛けください。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■創業案件には積極対応しており、創業の情報等があれば紹介していただきたい。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■事業承継への対応について、密にやっていく関係・仕掛けを共に構築していきましょう。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルス感染症収束の目途が立たず、各企業が新たな「働き方」を模索している状況にあり、そのような事業者へ積極的に支援していく方針である。会員様よりご相談等ありましたらお声掛けください。</li> </ul>